令和2年度 第 13 報（1月7日）

三重県のり情報

発行　三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所　三重県津市広明町323-1
Tel　059-228-1205
HP　http://www.miegyoren.or.jp/

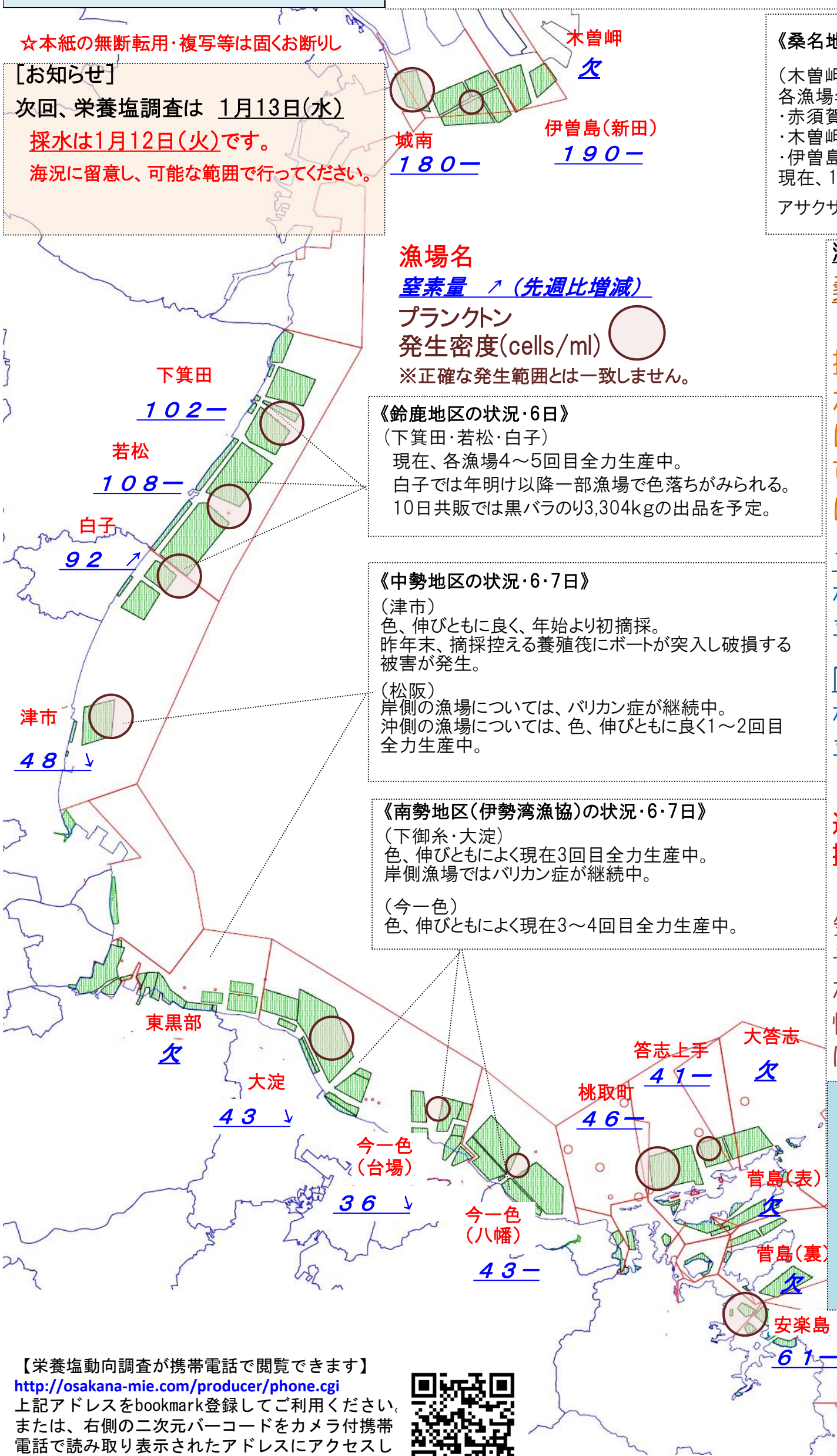
（海況情報）1月6日調査時点

【水温】 各漁場の水温は7.9～12.0℃です。
【プランクトン】 鈴鹿地区を中心に発生中。
【栄養塩量】
桑名、鈴鹿で十分量。その他の地区で少なくなっています。
【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値（気象庁）
予測潮位に比べて-3cm～+6cmで推移。
潮位不安定につきこまめに情報を確認して下さい。
6日0:00―12:00時点

★情報収集、普及活動、試験分析担当
＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5128
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

［お知らせ］
次回、栄養塩調査は　1月13日(水)
採水は1月12日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。



漁場名
窒素量　↗（先週比増減）
プランクトン
発生密度(cells/ml)
※正確な発生範囲とは一致しません。

《桑名地区の状況・6日》
（木曽岬・伊曽島・赤須賀）
各漁場年末年始にかけて初摘採。以下、摘採日。
・赤須賀地区（12月27日）
・木曽岬地区（12月28日）
・伊曽島地区（1月3日）
現在、1～2回目生産中。色は良く、伸びはまずまず。
アサクサノリは本養殖を継続中。

《鈴鹿地区の状況・6日》
（下箕田・若松・白子）
現在、各漁場4～5回目全力生産中。
白子では年明け以降一部漁場で色落ちがみられる。
10日共販では黒バラのり3,304kgの出品を予定。

《中勢地区の状況・6・7日》
（津市）
色、伸びともに良く、年始より初摘採。
昨年末、摘採控える養殖筏にボートが突入し破損する被害が発生。
（松阪）
岸側の漁場については、バリカン症が継続中。
沖側の漁場については、色、伸びともに良く1～2回目全力生産中。

《南勢地区（伊勢湾漁協）の状況・6・7日》
（下御糸・大淀）
色、伸びともによく現在3回目全力生産中。
岸側漁場ではバリカン症が継続中。
（今一色）
色、伸びともによく現在3～4回目全力生産中。

《鳥羽地区の状況・6・7日》
（桃取）
色、伸びともによく現在4回目生産中。
強風による出漁見合わせが続く。
（答志）
色、伸びともによく現在3～5回目生産中。
10日共販では黒バラのり50kgの出品を予定。
（菅島）
色、伸びともによく現在4回目生産中。

海況、注意点等

桑名地区で初摘採。

年末年始にかけて桑名地区で初摘採となり、県内すべての漁場で生産が開始されました。水温は平年並みに降下、栄養塩は依然少なくも養殖可能量を維持しており、今後の生産に期待です。以下、年内市場動向。

12月末時点全国共販累計(前年比)
枚数 12億9,579万枚(約4億2千万枚増)
平均単価　12円08銭 (3円76銭安)

同・三重県累計
枚数　1,090万枚 (約400万枚増)
平均単価　11円41銭 (3円58銭安)

(海苔産業情報センター提供)

週後半にかけて強風警戒。
操業中の事故に注意して下さい！

7日～8日にかけて日本海を通過する低気圧が急速に発達し荒天予報となります。その後しばらくは強い冬型の気圧配置となり時化る日が多くなりそうです。気象情報、天候の変化に注意して無理な出漁は控え、安全操業に努めてください。

1月10日(日) 第3回汐 共販出品見込み数量

桑名	72万枚	(伊曽島70　赤須賀2)
鈴鹿	535万枚	(下箕田145、若松90、白子300)
中勢	27万枚	(津9　松阪18)
南勢	520万枚	(大淀197　今一色323)
鳥羽	730万枚	(桃取230、答志250、菅島250)

【合計】 1，884万枚　（1月7日正午時点）

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
＊機種によっては利用できない場合があります。

☆ノリ情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader